

公共事業継続箇所評価調査

(様式5)

評価確定日(令和6年 9月27日)

事業コード	R6-建-継-02	区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	地方道路交付金事業(改築)	部局課室名	建設部 道路課
事業種別	一次改築(バイパス)	班 名	道路建設チーム (tel) 018-860-2492
路線名等	国道105号	担当課長名	道路課長 石川 康樹
箇所名	仙北市西木町上松木内字堀内	担当者名	チームリーダー 佐藤 大
プランとの 関連	戦 略	防災・減災交通基盤	
	目指す姿	交流を支える交通基盤の強化	
	施策の方向性	高速道路等の整備	

1. 事業の概要

事業期間	R2 ～ R13 (12年)		総事業費	28.3 億円		国庫補助率	0.6545																																																																						
事業規模	延長 L=830m 幅員 W=6.5(9.5)m (1.50+3.25+3.25+1.50) m																																																																												
事業の立案 に至る背景	○国道105号は、由利本荘市と北秋田市を結ぶ一般国道である。主要都市である由利本荘市、大仙市、仙北市、北秋田市を連絡する幹線道路として、物流や観光などの産業振興や、救急医療、地域防災の機能を担う極めて重要な路線である。 ○県では大仙市と北秋田市を結ぶ地域高規格道路「大曲鷹巣道路」を優先整備路線として位置付けており、国道105号の整備を順次進めているが、当該区間は幅員狭小（最小幅員W=5.0(6.0)m）で急カーブ（最小曲線半径R50m）も存在し、事故が多発していることから、整備の優先度が高い。 ○道路利用者及び地域住民の安全を確保するとともに、第二次緊急輸送道路にも指定されている本路線の機能向上を図るため、早期に整備を実施する必要がある。																																																																												
事業目的	○高速道路を補完し、広域交流を促進する幹線道路網を形成する路線として機能を強化 ○バイパス整備による安全で円滑な交通の確保 ・線形改良および幅員の確保による車両等通行の安全性向上 ・通過交通の排除による沿線住民の安全性向上 ○緊急輸送道路としての機能を向上（第二次緊急輸送道路）																																																																												
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)	<table><tr><td colspan="2"></td><td>前回評価</td><td>今回評価</td><td>増 減</td><td colspan="2">理 由 等</td></tr><tr><td rowspan="4">事業費内訳</td><td>事業費</td><td>1,620,000</td><td>2,830,000</td><td>1,210,000</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>経費</td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>工事費</td><td>1,464,000</td><td>2,591,320</td><td>1,127,320</td><td colspan="2">調査・設計結果による橋梁構造等の決定による増、機材物価等の上昇に伴う増</td></tr><tr><td>用補費</td><td>36,000</td><td>47,239</td><td>11,239</td><td colspan="2">水道管移設の増</td></tr><tr><td rowspan="4">財源内訳</td><td>その他</td><td>120,000</td><td>191,441</td><td>71,441</td><td colspan="2">積算資料作成業務委託の増</td></tr><tr><td>国庫補助</td><td>963,900</td><td>1,852,235</td><td>888,335</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>県債</td><td>590,400</td><td>879,980</td><td>289,580</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>その他</td><td></td><td></td><td></td><td colspan="2"></td></tr><tr><td rowspan="2">事業内容</td><td>一般財源</td><td>65,700</td><td>97,785</td><td>32,085</td><td colspan="2"></td></tr><tr><td>事業内容</td><td>調査・設計 用地補償 改良工 橋梁工 舗装工</td><td>調査・設計 用地補償 改良工 橋梁工 舗装工</td><td></td><td colspan="2">国庫補助率の変更による</td></tr></table>									前回評価	今回評価	増 減	理 由 等		事業費内訳	事業費	1,620,000	2,830,000	1,210,000			経費						工事費	1,464,000	2,591,320	1,127,320	調査・設計結果による橋梁構造等の決定による増、機材物価等の上昇に伴う増		用補費	36,000	47,239	11,239	水道管移設の増		財源内訳	その他	120,000	191,441	71,441	積算資料作成業務委託の増		国庫補助	963,900	1,852,235	888,335			県債	590,400	879,980	289,580			その他						事業内容	一般財源	65,700	97,785	32,085			事業内容	調査・設計 用地補償 改良工 橋梁工 舗装工	調査・設計 用地補償 改良工 橋梁工 舗装工		国庫補助率の変更による	
		前回評価	今回評価	増 減	理 由 等																																																																								
事業費内訳	事業費	1,620,000	2,830,000	1,210,000																																																																									
	経費																																																																												
	工事費	1,464,000	2,591,320	1,127,320	調査・設計結果による橋梁構造等の決定による増、機材物価等の上昇に伴う増																																																																								
	用補費	36,000	47,239	11,239	水道管移設の増																																																																								
財源内訳	その他	120,000	191,441	71,441	積算資料作成業務委託の増																																																																								
	国庫補助	963,900	1,852,235	888,335																																																																									
	県債	590,400	879,980	289,580																																																																									
	その他																																																																												
事業内容	一般財源	65,700	97,785	32,085																																																																									
	事業内容	調査・設計 用地補償 改良工 橋梁工 舗装工	調査・設計 用地補償 改良工 橋梁工 舗装工		国庫補助率の変更による																																																																								
事業の進捗状況	○令和5年度末で事業進捗率21%（用地進捗率は92%）。																																																																												
事業推進上の課題	○特になし																																																																												
関連する計画等	○直轄権限代行「国道105号 大覚野峠防災事業」																																																																												
情勢の変化及び長期継続の理由	○特になし																																																																												
事業効果把握の手法及び効果	<table><tr><td>指標名</td><td colspan="6">県管理道路における道路改築率（年度）</td></tr><tr><td>指標式</td><td colspan="6">改築率（県管理道路改築済み延長／県管理道路実延長）</td></tr><tr><td>指標の種類</td><td colspan="3">● 成果指標</td><td colspan="2">○ 業績指標</td><td>低減指標の有無</td><td>○ 有 ● 無</td></tr><tr><td>目標値 a</td><td colspan="3">52.2% (R7末)</td><td colspan="2"></td><td>データ等の出典</td><td>県調べ</td></tr><tr><td>実績値 b</td><td colspan="3">52.2% (R5末)</td><td colspan="2"></td><td></td><td></td></tr><tr><td>達成率 b／a</td><td colspan="3">100.0%</td><td colspan="2"></td><td>把握の時期</td><td>令和6年4月</td></tr></table>							指標名	県管理道路における道路改築率（年度）						指標式	改築率（県管理道路改築済み延長／県管理道路実延長）						指標の種類	● 成果指標			○ 業績指標		低減指標の有無	○ 有 ● 無	目標値 a	52.2% (R7末)					データ等の出典	県調べ	実績値 b	52.2% (R5末)							達成率 b／a	100.0%					把握の時期	令和6年4月																								
指標名	県管理道路における道路改築率（年度）																																																																												
指標式	改築率（県管理道路改築済み延長／県管理道路実延長）																																																																												
指標の種類	● 成果指標			○ 業績指標		低減指標の有無	○ 有 ● 無																																																																						
目標値 a	52.2% (R7末)					データ等の出典	県調べ																																																																						
実績値 b	52.2% (R5末)																																																																												
達成率 b／a	100.0%					把握の時期	令和6年4月																																																																						

前回評価結果	☒ 選定または継続 ☐ 改善 ☐ 見直し ☐ 保留または中止
	①指摘事項
	特になし
	②指摘事項への対応
	特になし

2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容（特記事項）	評 価 点
必 要 性	○幅員が狭く、大型車両のすれ違いが困難となっているほか、最小曲線半径50mの急カーブが存在し、人身事故も発生していることから早期に整備する必要がある。	11点
緊 急 性	○国道105号は、地域高規格道路「大曲鷹巣道路」が優先整備路線に選定されており、順次道路改良や今後の整備に向けた調査を進めているところである。当該箇所は、急カーブが複数存在することなどから、大曲鷹巣道路の中でも優先順位が高い区間となっている。 ○道路線形、車道幅員ともに道路構造令の基準（R200m、W=6.5m）を満足しておらず、車両の安全な通行に支障をきたしている。周辺には代替となる幹線道路がないことから、事故等により通行止めとなった場合、広域的な迂回が必要となる。 ○当該箇所の南側及び北側は改良済であり、一連の整備効果を発揮するためには、早期に整備する必要がある。	15点
有 効 性	○第二次緊急輸送道路に指定されており、道路整備による機能向上が期待される。 ○仙北市唯一の救急医療施設である市立角館総合病院へのアクセス路線であり、地域医療支援の観点からも早急な整備が必要である。	26点
効 率 性	○事業の費用便益比は1.34であり効率性は高い。 ・総費用の現在価値 25.3億円 ・総便益の現在価値 21.2億円 ○計画交通量は3,710台／日である。	18点
熟 度	○令和5年度末の事業進捗率は21％である（用地進捗率は92％）。	15点
判 定	ランク （ ●Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ ）	85点
	有効性は高く、事業は引き続き実施すべきである。	
総 合 評 価	● 継続 ○ 改善して継続 ○ 見直し ○ 中止	
	事業評価は妥当である。	

3. 評価結果の当該事業への反映状況等（対応方針）

コスト縮減に努めながら、計画的な実施に努める。

4. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

公共事業箇所評価基準

評価種別 継続箇所評価

適用基準名 道路改築事業（地域間交流・連携促進）

事業コード

箇所名

(R6ー建ー継ー02

(仙北市西木町上松木内字堀内

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘 要
必要性	道路の現状の問題				
	道路構造上の欠陥箇所数	3箇所以上	8	8	2次改築事業については該当しない。 ・車道幅員5.0m ・最小曲線半径50m ・冬期堆雪巾なし 計3項目
	・車道幅員<5.5m	2箇所	5		
	・最小半径<100m	1箇所	3		
	・最急勾配>4%	該当箇所なし	0		
	・冬期堆雪巾なし				
	道路環境上の欠陥該当項目	3項目以上該当	7	3	2次改築は配点15点 2次改築は配点10点 2次改築は配点6点 ・事故率58件 計1項目
	・現道の混雑度 ≥ 1.0	2項目該当	5		
	・走行速度 $\leq 30\text{km/h}$	1項目該当	3		
	・現道の事故率 ≥ 50 件	該当項目なし	0		
	・重大交通事故が発生				
	・通学路指定で歩道なし				
	・バス路線で歩道なし				
	計		15	11	
緊急性	道路を取り巻く環境等				
	関連事業の有無	あり	5	5	・直轄権限代行（国道105号大覚野峠防災）
	・県の主要プロジェクト	なし	0		
	・地域振興プロジェクト				
	・ほ場整備等の他事業				
	緊急度の高い課題の有無	あり	5	5	・災害や事故で通行止めの場合、広域迂回
	老朽橋、災害危険箇所、迂回路の確保	なし	0		
	冬期通行不能区間等				
	同一路線の整備状況	整備済み	5	5	・前後は改良済み
		未整備	0		
	計		15	15	
有効性	道路の位置付け				
	緊急輸送道路	第1次輸送道路	8	6	・第2次緊急輸送道路
		第2次輸送道路	6		
		第3次輸送道路	4		
		指定なし	0		
	救急医療施設へのアクセス	アクセス性向上に大きく貢献	7	7	・市立角館総合病院（二次救急医療施設）
		アクセス性向上に貢献	5		
		アクセス性向上に一定の効果	3		
	観光・産業の活性化	活性化に大きく貢献	7	5	・国道105号大曲鷹巣道路の沿線自治体の地域経済・観光振興に寄与
		活性化に貢献	5		
		活性化に一定の効果	3		
	社会変化による事業の必要性	必要性が高い	8	8	・直轄権限代行（国道105号大覚野峠防災）との連携
		必要性が低下傾向	4		
		必要性が著しく低下	0		
	計		30	26	
効率性	事業の投資効果等				
	費用便益比（B/C）	1.0以上	5	5	・B/C=1.34
		1.0未満	0		
	計画交通量	4,000台/日以上	5	3	・3,710台/日
		1,000台/日以上4,000台/日未満	3		
		1,000台/日未満	0		
	コスト削減	あり	5	5	・大覚野峠防災事業のトンネル残土の使用
		なし	0		
	事業中止による影響	既投資額の損失大	5	5	大規模バイパス ・大覚野峠防災関連事業
		既投資額の部分的損失	4		
		既投資額の損失が少ない	3		
	計		20	18	
熟 度	事業の進捗状況				
	事業の進捗（事業費）	8割以上完了	10	5	21%（R6.3末時点）
		5割以上完了	8		
		1割以上完了	5		
		1割未満	2		
	用地買収の進捗（面積）	8割以上完了	10	10	92%（R6.3末時点）
		5割以上完了	8		
		1割以上完了	5		
		1割未満	2		
		未着手	0		
	計		20	15	
合 計			100	85	

2. 判 定

ランク	判定内容	配点	判定	摘 要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		